

県会議員 奥村のり子の
しん 赤旗読者ニュース

2013年12月1日 第110号
——奥村のり子生活相談所——

〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11
☎ & F A X 073-427-7121



県出身者の沖縄戦没者追悼式に参列

「今年から県が主催に」

11月25日、県出身の沖縄南方諸地域戦没者追悼式が沖縄の糸満市の米須 紀乃 国「塔」前で行われました。昨年度までは遺族連合会のみな

自民党沖縄選出議員の公約破り

同日、沖縄県選出の5人の自民党国会議員が公約を破って、米軍普天間基地の名護市辺野古移転を容認しました。これは新基地建設に反対する沖縄の



法律家やマスコミ関係者でつくる「ストップ！秘密保全法共同行動」の署名に飛び入り参加したのり子です。(21日和歌山駅)

圧倒的多数の方々への背信行為です。
また、25日の翌日には与党とみんなの党により、秘密保護法案」が強行可決するという無茶苦茶なことが行われました。こういった暴挙がまかり通るようなことは絶対許せません。
戦前は、軍機保護法や国防保安法によって真実が隠される中で、天本宮」が発表するウソの情報を信じ、多くの人命が失われていったことは忘れません。今、生きていく私たちが「見える、聞かぬ、言わざぬ」の社会を子どもたちに残すわけには参りません。
さまざまな立場の人も反対しています。今こそ草の根の力を発揮するために私も必死でがんばります。
(G.M.H)

秘密保護法案強行に抗議！世論を無視するな！

日本の歴史を左右する憲法、秘密保護法は自民公明みんなの党によって衆議院で強行採決した。わずかの週間の審議、この世論調査でも国民の78割は慎重審議を求め、25日福島市で開いた地方公聴会でも7人の公述人すべてが反対や慎重論だったのに、その翌日に数の横暴による民主主義を踏みこむ暴挙というしかない。
なぜ急ぐのか。それは法案の自身が明るみになるにつれ、労働者、市民、学者研究者、弁護士、ジャーナリスト、演劇人など、反対の世論が急速に高まり、国民の声を恐れての、追い詰められての暴挙だ。恣位委員長。さらに怒りが広がっており、参議院で廃案に追い込むべく闘いは続く。
秘密保護法は、平成の治安維持法という人も多い。8月に公開された映画「少年H」原作の妹尾河童氏の自伝的小説は、昭和5年生まれ的好奇心旺盛なH少年が小学生の時、好きだったうぐいす屋の兄ちゃんが特高に逮捕される第一章だけでも、「これは軍の秘密やから人にいつたらあかんぞ」、「コードを聞いたことも誰にもいつな」、「ドッ」といって何や?」、「天きな声でいつな」と「いつな」といって話が何度も出てくる。
治安維持法「下の日本を再現しよう」というのが秘密保護法だ。何としても廃案へ声を大きくしましょう。編集室

のり子の週間日誌(主なもの)

- 11月29日 市駅前宣伝、一般質問準備
- 30日 河北後援会バスツアー(残念) 生きるための何でも相談村
- 1日 ゆうあいスポーツフェスタ、ウォーキングクラブ懇親会
- 2日 一般質問準備
- 3日 県議会開会
- 4日 休会 質問準備
- 5日 休会 無料生活相談日

軍港で見た風景

先日、広島市へ所用があり時間が空いたため、呉軍港で展示されている「船艦大和展」を覗いてみた。館内には10分の1の戦艦大和の展示、館外には実物の潜水艦「ひんかい」が展示され、人間魚雷「回天」、特殊潜水艦「海龍」の実物が展示されています。

天和」の撃沈によって戦死された方々の名簿も記載され、和歌山県出身者名簿も多数列記されていました。戦前の兵器、軍艦、艦船展示の意味は、各種の科学技術の展示としますが、その全てが人々を惨殺するためのものであり、人間魚雷などは、自らの死をもって相手を攻める「戦争の悲惨さを物語っています。

戦艦大和、人間魚雷「回天」など展示の一方で鯨が...



打ち上げられた鯨の大群(フェイスブックをシェアさせていただきました)

その潜水艦が今、自然界に大きな影響を与えています。イルカ、クジラなどが潜水艦の大音響ソナー音によって方向感覚を失い、海岸に打ち上げられる被害が発生したことを米軍は認めている。この写真が方向感覚を失い、砂浜に打ち上げられたクジラの大群です。

原子力爆弾、化学兵器のみならず潜水艦や大型艦船の大音響ソナー音による自然界への被害は計り知れないことを知らされました。
今、安倍内閣は「秘密保護法」の強行採決を衆議院で行ないました。こうした「ワジリ」の写真も見られなくなるかも?」

党市議会議員

渡辺 忠広

